



緊急ワークショップ

中東戦争の新展開: ガザからレバノン、イランへ(?)

9月27日、イスラエル軍は約1トンのバンカーバスター（地中貫通弾）80発をベイルート南部郊外に撃ち込み、ヒズブラーの指導者ハサン・ナスラッラーを殺害した。続いて9月30日にはレバノン領内にイスラエル軍が侵攻、地上戦も始まった。国連によれば、9月20日以降2000人近いレバノン人が死亡、100万人以上が家を追われた。10月1日には、イランによるイスラエルへの報復攻撃が実行され、戦線はますます拡大している。

一方で、ガザへの攻撃も依然止まることを知らず、10月2日時点で直接攻撃によるガザ住民の死者は41689人に上っている。7月初めに前進の気配がみられた停戦交渉も、テヘランにおけるハマース指導者のイスマール・ハニーヤの暗殺、イスラエルによる条件追加によってとん挫、ヨルダン川西岸地区における入植者暴力の激化など、平和のめどは全く立っていない。それどころか、バイデン政権はナスラッラー殺害、イランによるイスラエル攻撃を受けて改めてイスラエル支持を強調し、ガザ戦争停戦への努力に再び背を向ける形となっている。

いわば、イスラエルは、イランや「抵抗の枢軸」に攻撃対象を移すことで、ガザ戦争の問題の本質をすり替え、さらにアメリカを対イラン戦に巻き込むべく、米国式「対テロ戦争」を彷彿とさせる2項対立的レトリックを弄していると言えよう。

本ワークショップは、レバノン、イランへと戦線を拡大したイスラエルの戦いは、今後いかに展開するのか、問題の本質がどこにあるのか、そして我々は現在の事態をどう読み解き、どう対処すべきなのか。レバノン、イラン、イスラエルに関する3人の専門家からの報告を受けて、議論したい。

日時：10月15日(火曜) 17:00-19:00

開催方法：オンライン (zoom)

以下のフォームから、10月14日午後8時までにお申し込みください。15日朝までに接続情報をお送りいたします。 <https://forms.gle/jEYVPSFgFH1b52Pp9>

プログラム

司会・開会の挨拶: **酒井啓子**(千葉大学)

報告1: **黒木英充**(東京外国語大学 AA 研) 「いつまで「戦争」、いつまで二重基準？」

報告2: **松永泰行**(東京外国語大学) 「「抵抗戦線」の終焉？」

報告3: **保井啓志**(同志社大学) 「レバノン大規模攻撃前後の世論調査から見るイスラエル世論の変遷」

質疑応答





講師紹介



黒木英充

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所教授。専門は、東アラブ近現代史、中東地域研究。編著に『シリア・レバノンを知るための64章（エリア・スタディーズ123）』（明石書店、2013年）、『イスラームからつなぐ1 イスラーム信頼学へのいざない』（東京大学出版会、2023年）、『イスラームからつなぐ4 移民・難民のコネクティビティ』（東京大学出版会、2024年）など。



松永泰行

大学院総合国際学研究院教授。研究分野は政治学、国際関係論。編著に『「境界」に現れる危機』（グローバル関係学シリーズ二巻、岩波書店、2021年）、論文に「中東軍事衝突の背景および『解決』案の展望」『學士會会報』（2024年）、「第13期大統領選挙に顕れるイラン・イスラーム革命体制の諸問題」『中東研究』（2022年）など。



保井 啓志

同志社大学研究開発推進機構（都市共生研究センター）学術研究員、人間文化研究機構 人間文化研究創発センター 研究員（特任助教相当）。専門は、イスラエル／パレスチナ地域を対象としたフェミニズム・クィア理論、批判的動物研究。論文に、「我々は人間動物と戦っているのだ」をどのように理解すればよいのか』『現代思想』特集 パレスチナから問う（2024年）Vegan nationalism?: the Israeli animal rights movement in times of counter-terrorism *Settler Colonial Studies* (2024年) など。



酒井啓子

千葉大学国際高等研究基幹特任教授。専門はイラク政治、中東を中心とした地域研究、国際関係論。著書に『イラクとアメリカ』（岩波新書、2002年）『9.11後の現代史』（講談社新書、2018年）、『グローバル関係学とは何か』（グローバル関係学シリーズ1巻、岩波書店、2020年）

お問い合わせ先：千葉大学 グローバル関係融合研究センター center-glbl@chiba-u.jp

主催：科学研究費補助金基盤A「空間・暴力・共振性から見た中東の路上抗議運動とネーション再考：アジア、米との比較」

科学研究費補助金学術変革領域研究(A)「イスラームのコネクティビティにみる信頼構築：世界の分断をのりこえる戦略知の創造」（イスラーム信頼学）総括班

共催：中東木曜フォーラム

